



Q：带状疱疹について教えてください。

A：水痘（水ぼうそう）に一度罹患すると、治癒した後水痘ウイルスが神経節の中に残り、潜伏した状態となります。ストレスや心労、老齡、抗がん剤治療等により免疫力が低下すると、ウイルスが再増殖（再活性化）することがあり、これによって生じるのが带状疱疹です。

発疹が出る前からピリピリした神経痛がみられることがあり、その後ブツブツした赤い発疹が神経に沿って帯状に出現します。非常に強い痛みを感じるのが特徴で、痛みで夜も眠れないこともありま

す。発疹は水疱となり、やがてかさぶたとなって治癒します。水疱中には水痘ウイルスが含まれ、水痘にかかったことがない人に接触すると、感染して水痘を起こす恐れがあるので注意が必要です。

また、通常は皮膚症状が治まると痛みも消えますが、治癒後もピリピリとした痛みが持続することがあり带状疱疹



後神経痛といえます。これは神経障害によるものであり、ペインクリニックなどの専門的な治療が必要になる場合があります。

（岡田俊一・おかだ内科クリニック院長、甲府市北口2-9-12、ニシコー北口駅前ビル2F）

☎0555・288・1801